

第129回珠算・電卓実務検定試験 (2014. 11. 9)

第1級 ビジネス計算部門 (制限時間 ①・②合わせて30分)

(注意) I. 複利・複利年金・減価償却費の計算については、別紙の数表を用いること。
II. 答えに端数が生じた場合は()内の条件によって処理すること。
III. 選択問題は、A・B・Cのいずれか/項目を選択して解答すること。
2項目以上解答した場合は選択問題すべてを無効とする。

① 共通問題

(1) 9月10日満期、額面¥801,000の手形を7月25日に割引率年4.05%で割り引くと、手取金はいくらか。(両端入れ、割引料の円未満切り捨て)

答 _____

(2) ¥3,950,000を年利率2.3%の単利で8か月間借り入れた。利息はいくらか。(円未満切り捨て)

答 _____

(3) 13年後に支払う負債¥9,260,000の複利現価はいくらか。ただし、年利率4.5%、1年/期の複利とする。(円未満4捨5入)

答 _____

(4) 取得価額¥420,000 残存価額10%、耐用年数18年の固定資産を定率法で減価償却すれば、第3期末償却額はいくらになるか。ただし、決算は年/回とする。(每期償却額の円未満切り捨て)

答 _____

(5) 定価¥1,980,000の商品を値引きして販売したところ、原価の1.6%にあたる¥26,400の損失となった。値引額は定価の何パーセントであったか。

答 _____

(6) 額面¥6,600,000の約束手形を割引率年2.15%で1月18日に割り引くと、割引料はいくらか。ただし、満期は3月30日とする。
(平年、両端入れ、円未満切り捨て)

答 _____

(7) 元金¥2,190,000を年利率3.7%の単利で貸し付け、元利合計¥2,209,092を受け取った。貸付期間は何日間であったか。

答 _____

(8) ¥7,130,000を年利率5%、半年/期の複利で5年6か月間借り入れると、期日に支払う元利合計はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(9) 仲立人が売り主から2.9%、買い主から2.8%の手数料を受け取る約束で商品の売買を仲介したところ、買い主の支払総額が¥5,325,040であった。売り主の手取金はいくらであったか。

答 _____

(10) 次の2口の借入金の利息を積数法によって計算すると、元利合計はいくらになるか。ただし、いずれも期日は6月27日、利率は年4.2%とする。
(片落とし、円未満切り捨て)

借入金額	借入日
¥1,400,000	3月20日
¥5,300,000	4月17日

答 _____

(11) 60lbにつき£98.40の商品を50kg建にすると円でいくらか。ただし、1lb=0.4536kg、£1=¥173.40とする。
(計算の最終で円未満4捨5入)

答 _____

(12) 4年9か月後に支払う負債¥360,000を年利率4%、半年/期の複利で割り引いて、いま支払うとすればその金額はいくらか。ただし、端数期間は真割引による。(計算の最終で¥100未満切り上げ)

答 _____

(13) 12月9日満期、額面¥456,120の手形を10月12日に割引率年3.65%で割り引くと、手取金はいくらか。ただし、手形金額の¥100未満には割引料を計算しないものとする。(両端入れ、割引料の円未満切り捨て)

答 _____

(14) ある商品900個を1個につき¥6,750で仕入れ、原価の3割8分の利益を見込んで定価をつけた。このうち600個は定価どおりで販売し、残り全部は定価から1個につき¥700値引きして販売した。総売上高はいくらか。

答 _____

(15) 取得価額¥2,780,000 残存価額10%、耐用年数34年の固定資産を定額法で減価償却するとき、次の減価償却計算表の第4期末まで記入せよ。ただし、決算は年/回とする。

期数	期首帳簿価額	每期償却額	減価償却累計額
1			
2			
3			
4			

正答数	① 共通問題得点
(×5)	

試験場校	
受験番号	

正答数	総得点
(×5)	

② 選択問題

【選択A】複利年金の計算

(16) 毎半年末に等額ずつ積み立てて、4年6か月後に¥6,700,000を得たい。年利率6%, 半年/期の複利とすれば、毎期の積立金はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(17) 毎年末に¥780,000ずつ10年間支払う年金の終価はいくらか。ただし、年利率5%, 1年/期の複利とする。(円未満4捨5入)

答 _____

(18) 毎半年初めに¥290,000ずつ6年6か月間支払う負債を、いま一時に支払えば、その金額はいくらか。ただし、年利率7%, 半年/期の複利とする。(円未満4捨5入)

答 _____

(19) ¥3,800,000を年利率4%, 1年/期の複利で借り入れた。これを毎年末に等額ずつ支払って3年間で完済するとき、毎期の年賦金はいくらになるか。(円未満4捨5入)

答 _____

(20) 毎年末に等額ずつ積み立てて、4年後に¥540,000を得たい。年利率5.5%, 1年/期の複利として、次の積立金表を作成せよ。(積立金および毎期積立金利息の円未満4捨5入、過不足は最終期末の利息で調整)

期数	積立金	積立金利息	積立金増加高	積立金合計高
1				
2				
3				
4				
計				_____

【選択B】証券投資の計算

(16) 次の株式の指値はそれぞれいくらか。(銘柄E・Fは円未満切り捨て、Gは¥5未満は切り捨て・¥5以上¥10未満は¥5とする)

銘柄	配当金	希望利回り	指値
E	/株につき年 ¥3.60	0.7%	
F	/株につき年 ¥8.40	1.8%	
G	/株につき年 ¥79.00	2.1%	

(17) ある株式を1株につき¥1,469で4,000株買い入れた。支払総額はいくらか。ただし、約定代金の0.648%に¥14,040を加えた手数料を支払うものとする。(円未満切り捨て)

答 _____

(18) 8年後に償還される2.4%利付社債の買入価格が¥99.05のとき、単利最終利回りは何パーセントか。(パーセントの小数第3位未満切り捨て)

答 _____

(19) 1.9%利付社債、額面¥7,600,000を12月16日に市場価格¥98.55で買い入れると、支払代金はいくらか。ただし、利払日は2月20日と8月20日である。(経過日数は片落とし、経過利子の円未満切り捨て)

答 _____

(20) 株式を次のとおり売却した。手取金の総額はいくらか。(それぞれの手数料の円未満切り捨て)

銘柄	約定値段	株数	手数料
J	/株につき ¥572	8,000株	約定代金の0.95040% + ¥2,916
K	/株につき ¥4,530	5,000株	約定代金の0.56700% + ¥28,836

答 _____

【選択C】経営分析の計算

(16) 次の資料から、当座比率を求めよ。(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

現金預金	¥20,684,000
受取手形	¥3,427,000
売掛金	¥6,053,000
商成品	¥4,879,000
仮払金	¥911,000
支払手形	¥17,402,000
買掛金	¥5,896,000
長期借入金	¥9,000,000

答 _____

(17) 次の資料から、売上原価によって商品回転率を求めよ。なお、商品有高は平均によること。ただし、売上高純利益率は6.8%であった。(回転率の小数第1位未満4捨5入)

損益計算書 (単位：千円)	
期首商品棚卸高	18,450
当期商品仕入高	78,300
()	()
販売費・一般管理費	4,795
営業外費用	2,338
当期純利益	6,341
()	()
売上高	()
期末商品棚卸高	()
売上総利益	()
営業外収益	264
()	()

答 _____

(18) 次の資料から、損益分岐点の売上高を求めよ。

売上高	¥68,250,000
変動費	¥39,858,000
固定費	¥14,560,000

答 _____

(19) 次の資料から、自己資本利益率を求めよ。

(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

貸借対照表 (単位：千円)	
現金預金	19,755
受取手形	7,304
売掛金	6,138
有価証券	860
商成品	935
建物	27,100
備品	3,942
()	()
支払手形	3,226
買掛金	1,508
資本金	()
資本準備金	8,300
利益準備金	4,620
繰越利益剰余金	6,580
(うち当期純利益)	5,960
()	()

答 _____

(20) 次の資料から、売上高総利益率を求めよ。

(パーセントの小数第1位未満4捨5入)

売上高	¥56,790,000
当期商品仕入高	¥37,680,000
期首商品棚卸高	¥6,985,000
期末商品棚卸高	¥4,305,000

答 _____

試験場校	
受験番号	

正答数	② 選択問題得点
(×5)	